

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年7月18日

都道府県知事
(市長)

殿



提出者

住 所 大分県竹田市荻町西福寺5548番地

氏 名 (有)荻町高原総合農場

代表取締役 工藤厚憲

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-68-2050

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(有)荻町高原総合農場
事業場の所在地	大分県竹田市荻町西福寺5548番地
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	01 農業(養豚)
② 事業の規模	豚 30,000頭
③ 従業員数	40名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜糞尿：自己で堆肥化 家畜の死体：化製場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (廃棄物統括責任者)

廃棄物処理方針の決定

廃棄物処理に関する各種事項の決定承認

場員 (廃棄物実務担当者)

廃棄物処理計画の作成

委託契約の締結事務

産業廃棄物管理表の交付管理

行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (2 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	28,500 t	377 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	27,000 t	300 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	14,500 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	15000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 該当なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	300 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 化製場へ委託処理		
※事務処理欄			